

A4621  
国鉄401系 常磐線色 7両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A4621			
JANコード	108086			
商品名	国鉄401系 常磐線色 7両セット			
商品系形態	塗装済完成品			
素材	ABS樹脂			
予価	18,000円			
発売予定				
規格	N			
対象年齢	8歳以上			
カートン内入数	12			
実車	<p>国鉄における在来線の交流電化が実用化され、昭和36年6月、常磐線勝田まで、鹿児島本線久留米までの電化が開業し、国鉄初の近郊型電車として常磐線用に交流50Hz用の401系、鹿児島本線用に交流60Hz用の421系が登場しました。そして主電動機を20%アップした403・423系が1965-66年にかけて登場しました。形式上は電動車のみ起こされ、付随車は401・421系と共通でした。その後50Hz・60Hz両用の主変圧器を搭載した415系が開発され、増備は415系に移行しました。常磐線用の401系は、403・415系と共に1985年に開催された「つくば科学万博」を機に、イメージアップのため登場時のあずき色から、白色に青帯を入れた塗装に変更されました。</p>			
商品	<p>現在も交直流近郊型電車の主力として活躍する401系を製品化          白と青帯の現在の常磐線塗装          常磐線車両の特徴である常磐無線アンテナも搭載          製品は非冷房車・先頭車高運転台・大目玉ライト装備車をプロトタイプ          3両ある先頭車のうち、クハ401-14は実車も人気が高かった低運転台          先頭車のコンプレッサーを別パーツ化して、両先頭車の床下を作り分け          黒染車輪採用          車番・所属標記印刷済          ヘッドライトスイッチ付(ON←→OFF)          ヘッドライト・テールライト点灯</p>			
付属品	<p>行先ステッカー          重連用カプラー</p>			
パッケージ	7両用ブックケース			
オプション対応	<p>トミックス 室内灯#0751,#0781          トミックス TNカプラー#0334</p>			
関連商品	A4620 国鉄403系 常磐線色 8両セット			
編成	クハ401-41	ヘッドライト・テールライト	モハ401-26	モーター車
	モハ401-21		モハ400-7	パンタグラフ
	モハ400-21	パンタグラフ	クハ401-14	ヘッドライト・テールライト
	クハ401-42	ヘッドライト・テールライト		